

新はつかいち

2014年

4月25日
第127号
日本共産党
佐伯支部

☆ひとりで悩まずお気軽に相談を☆
日本共産党無料法律相談
毎月第2日曜 午後4時～

西部地区事務所
37-0171

↑相談の予約は
大畑美紀
74-2310

修正案は否決

賛成 14 反対 15

一般会計

3月議会報告

3月4～24日

防災行政無線設備(弥山)移設工事 5700万円を削除する修正案

修正案 僅差で否決

宮島弥山の防災行政無線設備が展望台からの眺望を妨げるとして計上された移設工事費(5700万円)に対し賛否が分かれました。工事費を削除する修正案(発議者 山本・小泉・栗栖議員)は賛成14 反対で15否決。

賛成討論の主なもの

「妨げになってはいないことを現地で確認。登山者からも不満の声は聞かない。県との協議の場は十分にあったはず。整備後わずか2年、税金を無駄に使うものだ。」
「移設場所も不確定で、今後費用が増える可能性も。不完全な事業への多額の税金投入に疑義がある。」
「安全性・眺望ともに大事であり、360度見渡せることは重

要。昨年(補正予算で)調査費を認めたので、実行すべきである。」

「市民から見れば無駄に映るかもしれないが、文化遺産のための長年の投資に島民は誇りを持って耐えてきた。先人の心意気を感じ賛成する。」

(12月議会では移設のための「電波伝搬調査委託料」を含む一般会計補正予算が反対10賛成19で可決されています。)

原案は反対6賛成23で可決

日本共産党市議団植木市議は修正案に賛成、原案に反対しました。一般会計予算原案は反対(植木・石塚・荻村・山本・高橋・角田議員)6・賛成23で可決されました。



条例

全会一致で可決により
いじめ防止対策委員会
いじめ問題対策連絡協議会
が設置されました。

農産物加工センター2ヶ所廃止

中村景浦(玖島)戸屋原(浅原)
利用実態にあわせ、加工センターを廃止し、地区集会所とするものです。

権現ハウス(峠)を 地区集会所に変更

佐伯工業団地休養施設(権現ハウス)企業従業員休養施設としての条例を廃止し地区集会所とするものです。市有財産としてこれまでも地元が管理してきました。地区集会所となることで、市が負担してきた上下水道料等は地元負担になります。地区集会所への補助や使用料収入でまかなえるとの説明でした。

地区集会所…市(町)が整備したもので今回「市有集会所」から「行政財産の貸付」に変更、指定管理者制度を廃止。地元の管理は変わりませんが、行商目的に貸すことも可、とするなど自由度を広げました。地元集会所…自治会、集落等で整備したもので、佐伯地域には多くあります。今年度から、施設や備品等整備費の市補助割合が2分の1→3分の2に増えます。

新年度予算 佐伯地域関係
佐伯中学普通教室耐震補強
工事 7735万6千円

鉄骨ブレース・耐震壁設置、照明器具の落下防止など

佐伯支所屋上防水工事 設計
業務委託料 653万8千円

津田友和汚水幹線築造工事
工事請負費 8100万円

(総事業費は H26～29 年度で 3 億 1500 万円 佐伯支所まで下水管路を敷設)今年度は県道廿日市佐伯線河津原交差点から市道中山線(柴田医院付近からの旧道)640mを管路敷設します。

津田地区道路地籍整備事業
1955万8千円

下水道整備計画区域内の道路等の境界を調査。26年度は、佐伯支所周辺、佐伯高校周辺、八幡神社周辺の調査・測量と、佐伯支所北側・津田小学校周辺の予備調査を行う予定です

友和浄化センター増設 実施設計
業務委託料 3000万円

青年就農給付金 1050万円

就農後5年間の所得を保障する制度で、今年度は7人分計上。

自主運行バス購入費
700万円

さくら号(玖島・友和、所山線)12人乗りワゴン車の購入費です。ステップが出し入れでき、足の悪いかたでも乗車しやすくなります。「満員でなければ手押し車も乗せられる」とのことです。導入は10月頃の予定です。



◇6月定例会は、6月10日(火)開会予定です。本会議、委員会、全員協議会の傍聴ができます。

浅原小学校の統合決まる

H27年度に津田小学校と
浅原保育園は休園

H26年2月7日の教育委員会会議で「これまでの保護者や地域の方々の意見を踏まえて」（議員全員協議会資料）、浅原小学校が津田小学校に統合されることが決定されました。浅原は「活気ある浅原を創る会」などで、早くから様々な取り組みに頑張ってきた地区です。浅原保育園も今年度から休園になっています。市

の方針では、2年の休園期間を経た後、入園児がなければ廃園ということになります。地方切り捨ての合併推進、農林業の軽視など、中山間地に人が住みにくくなる政策が続けられてきました。子どもの声の消えた共同体、そんな場所を日本のあちこちにつくるような政治は間違っているのではないのでしょうか。



大畑美紀前市議



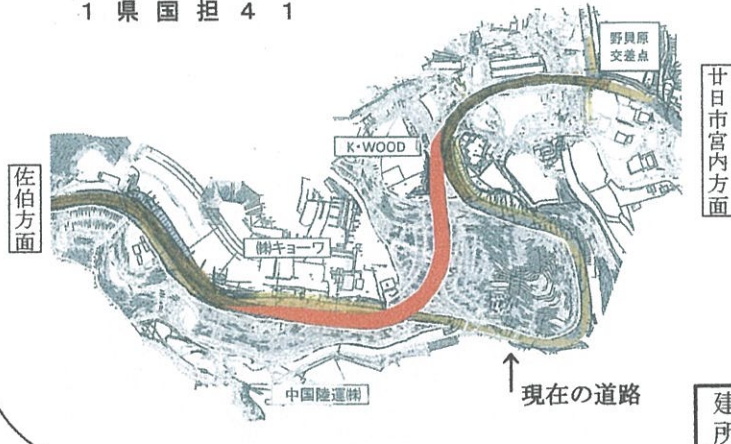
廿日市市立浅原小学校
明治7 村落学校「正誠舎」創立
明治24 浅原村立浅原小学校に
尋常小学校、国民学校の時代を経て、
昭和30 佐伯町立浅原小学校に

県道 明石の急カーブ一部解消

県事業 今年度中に完了予定

（株）キョーワの沖側から、野員原交差点近くのK・WOOD入口辺りまで、山の切土を行い、つなぎます。現在の道路より外側へ少し振ってつなぎため、中国陸運側の法面に盛土をします。完了後の現道は市に移管される予定です。

全体事業費は7億1千万円、本体工事は約4億8千万円で、市費負担は920万円です。（国の補助があるため、単県部分9200万円の1割が市の負担です）



建設委員会
所管事務調査

米軍機騒音測定器設置



騒音測定器
佐伯支所
防災センター屋上

4月1日～7日に70dB(デシベル)以上の航空機騒音は12回。7日は82.8dB(ヘリコプター) 測定結果はホームページ「米軍機低空飛行の目撃情報-廿日市市」で検索を。

市営住宅

中小原住宅を新宮原住宅に 統合 建て替え

議員全員協議会で説明

新宮原住宅の東側（16棟）を建て替え、6棟×4階 計24戸を平成30年までに整備する予定です。西側の10棟については、「建替後の使用料（家賃）は高くなることから、低家賃を望む方のために、しばらく残して状況を見たい」との
説明でした。また、法伝平住宅6戸、心和住宅1戸を車いす利用者向けに改修、中央住宅のトイレ改修（水洗化、洋式化）、その他の住宅も計画的に手すりの設置等の改善を行います。

農地にかかる公共下水道受益者分担金猶予の毎年申請が不要になりました。

下水道計画区域では所有土地に1㎡あたり500円の受益者分担金が賦課されます。農地や山林の場合は猶予がありますが、毎年猶予申請をしなくてはならず、「事務的に無駄ではないか」「ずっと田のままなのにおかしい、面倒だ」等の声を受けて、大畑美紀前議員が、一般質問で改善を求めていました。一度申請すれば、毎年申請する必要はなくなりました。

困る！

倍になった！
どういうこと？

市民センター使用料 4月から倍に（登録団体）

登録団体使用料を無料から有料にする際の経過措置（激変緩和として半額）が廃止されたことによる負担増に驚きと当惑の声が上がっています。126号でお知らせしたように、昨年12月議会で、激変緩和廃止に反対（植木・石塚議員）賛成27で引き上げが決められました。公民館を社会教育の保障の場として、より多くの市民が気軽に利用できる場にすることが市の責務です